

広報



# ごよみかわら

発行所  
五所川原市役所  
342号

昭和49年12月15日

印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,080人  
51,928人 女 26,848人

世帯数 13,726世帯

(49年11月1日現在) 住民基本台帳から



## 患者の作品展

敷島分院の「患者作品展」が、このほど2日間にわたり「中三」デパートで開催、人気を博した。

結核と精神病の長期療養者が多い分院では、作業療法の1部として生活に直結した小間物細工に精を出している。これは、1年間の成果です。

## 市長日記

十二月四日

九時 建設課とかねてから予定していた道路等視察のため八木橋補佐、中川土木係長、荒谷維持係長と共にジープで白雪のなかに飛び出す。  
鎌谷では寺田町内会長さんにご同行を願ひ、問題の烏森地区の整備について現

地を一巡して種々検討を加えたが、本年度施行の道路改良、舗装、側溝等事業現場の最終的確認をしながら「あなたの意見を聞く集い」等で要望の強い明年度以降の具体的計画を煮つめるため全市にわたって総点検したものである。  
午前中で旧市域の視察を終り、十二時 県へ提出のための新学園都市関係資料の整備について小山教育長

堀内次長と打ち合わせた。一時 恩師の元五農校農林教頭 都谷森国雄先生の葬儀に出席、ご冥福を祈る。二時 午前中にひきつづき新市域の視察を続行、途中石田坂部落の水路補修工事中の方々に激励の挨拶をして飯詰路に抜ける頃から雪足はやし。  
まとめとして  
(1) 本日の重点地区約八十カ所については、予算化の

ための実施計画を進めること。  
(2) さる十一月七日武尾土木事務所長、同鈴木建設課長、市建設課の八木橋補佐、中川、荒谷両係長、高橋土地改良室長、同斎藤主査と私と現地視察の上、約東済みの旧十川、新十川の集中豪雨被害をもたらしした十カ所の樋管等の災害関連工事の早期完成を更に県に願ひすること。  
(3) 除雪については、県道の除雪を肩がわりしているいわゆる協力路線の再検討を県側と打ち合わせるとともに、市の除雪計画の徹底を期すること 等を約して八木橋補佐の汽車の時間を気にしながら五時終了。

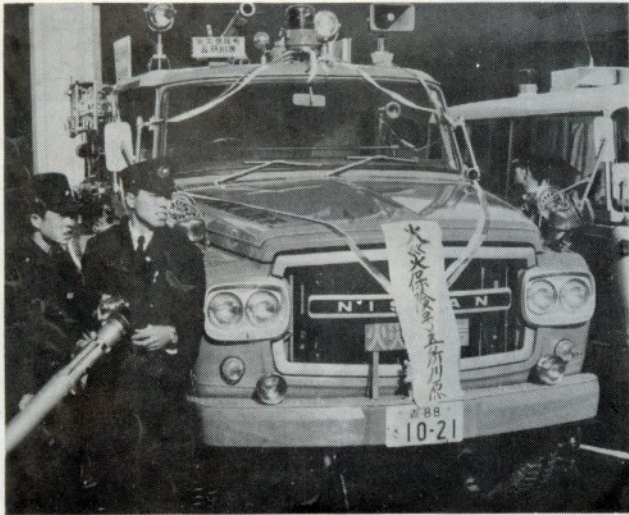


# 油火災に威力を発揮 化学消防車を配備

## 「火災保険号」と命名

恐しい油火災に威力を発揮する「化学消防車」が五所川原消防署に配備され、十一月二十八日午前、関係者百人が出席して受納式がおこなわれました。

この「化学消防車」は、日本損害保険協会（菊池稔会長）が市に寄贈したもので、重装備デラックス化学車（価格は約八百万円）。積載水量千リットル、薬液六百リットル、毎分二千八百四十リットル以上の放水が可能です。同協会では、さる三十七年度にも市に消防ポンプ車一台を寄贈しております。



化学消防車の「火災保険号」

受納式では、同協会の谷静夫仙台地方委員会委員長が佐々木市長に目録を贈り、西沢貞文常務理事が寄贈のこたばを述べました。これに対し、佐々木市長が感謝状を贈り、お礼のこたばを述べました。また齋藤消防長が、「火災保険号五所川原」と命名、さっそく市内をパレードしました。五所川原地区消防本部管内では、鶴田消防署に次いで二台目の化学消防車で、油火災に威力を発揮するものと期待されております。

## 火元は大丈夫か...

老人 家庭 火災予防パトロール



巡回する火災予防査察員

市消防署と市の福祉事務所では、十一月二十二日から三日間にわたり、おとしより家庭の火災予防パトロールをおこなって、暖房器具や炊事場の点検をしました。

今回巡回したのは、単身ねたきりなどのおとしより家庭四十八世帯です。パトロールでは、石油ス

トープの上に洗たく物を下げていて、壁と煙筒の断熱が不十分である、プロパンガスボンベを室内においている、ガスコンロの目づまりがある、などが指摘され予防査察員から親切に指導を受けていました。

## 新年 名刺交換会

△とき 昭和50年1月1日

午前11時から

△ところ 市民文化会館

△会費 500円（お申し込みと同時に納入してください）

△申し込み 12月23日（月）まで、市情報課、五所川原商工会議所へ

## 市政ダイヤル

市政についての  
行事や予定は



⑤ 4321

## みんなで明るい正月を

歳末助けあいに協力を

みんなで明るいお正月を迎えられるよう、ことしも市の歳末助けあい運動がおこなわれております。

この運動は県共同募金会が主催し毎年おこなっておりますので、集まったお金は生活に困っている方や恵まれない方、施設に入っている方たちに配分されますのでみなさんのご協力をお願いします。

運動の期間 十二月一日～十二月二十日まで

受付と配分 旧市内は、共済支会事務局（市福祉事務所）で受付、配分は十二月末におこなう。新市内は各支所ごとにまとめて配分されます。





### 除雪作業に協力を

#### じやまな路上駐車

路上駐車をしないでください。除雪車が作業中の場合は三十メートル以内に近寄らないでください。除雪作業は、「右側走行除雪」もおこないます。除雪作業による物件の破損、ケガが発生したら直ちに土木事務所に連絡願います。物件の破損は発生と同時に連絡しないと原因の究明が難しくなり保障されないことにもなります。路上で車が故障し走れなくなったら目印に赤旗を立ててください。除雪でたまつた雪は、道路に捨てないでください。

道路を広く使しましょう。路上でのスキー、スケートがまくら遊びをさせないでください。たばこを二箱(二〇本入)を買おうと、たばこ消費税として市に十五円六十八銭が入ります。日頃はむろん、贈答や旅行をなさるときにも、ぜひ市内でたばこを買ってください。

たばこは市内で  
買いましょ

### 輸血代金を無料化 該当者は手続きを

ことし四月一日以降輸血を受け、支払った血液代金の自己負担分を医療機関に支払った場合は、日本赤十字青森県支部がお支払いすることになりました。これは、実質的に血液代金を無料にし、献血された方の善意を広く普及させようとするものです。対象になる血液は、献血血液により製造された血液製剤で、薬価基準に収められている全血製剤と血液成分製剤です。申請の方法 申請者は、原則として自己負担金を支払った方です。場合によっては同居の親族でもけっこうです。申請書の用紙は、医療機関、日赤県支部、血液センター、市(日赤事務局)の窓口にて備えてあります。必要な事項を記入し、輸血を受けた医療機関で証明を受け、市を経由して日赤県支部に提出してください。申請の手続き その他、不明の点は、日赤青森県支部(青森市新町二丁目四の二五、電話青森二〇二〇一一番)か市健康年金課にお問い合わせください。

### ゴミの運搬で 協力をお願い

各事業所で燃えないゴミを運搬するときは、次のことを必ず守ってください。ゴミの投棄は、埋立地(興隆地内)の監視員の指示に従ってください。ゴミの運搬車両は、四ト以下に制限します。ゴミの運搬には、必ずシートをかぶせること。ゴミの運搬する日は、毎週火、金、日曜日とし、午前八時半から午後四時まで。一定量になると排雪運搬させていただきます。道路を広く使しましょう。路上でのスキー、スケートがまくら遊びをさせないでください。

### 市税は二十八 日まで完納を

市では、十一月一日から十二月二十八日までを、「市税年内完納強調期間」に定め、みなさんのご協力を願っています。お手もとの納税通知書をいま一度確認、すべての税金を十二月二十八日まで完納しましょう。

### 身障者の自動車 車税を無税に

市税条例の一部改正により、新たに重度の精神薄弱者が所有する自家用の自動車が無税になりますので(一台分)市税務課にご相談ください。これは、生計のため所有する家用自動車で、当該重度精神薄弱者が通学、通院または生業のため乗車していることが条件となります。

### 年末年始、 市の窓口

市本庁、各支所、市民文化会館、中央公民館(図書館)、三道会館、国連青少年の家、老人憩の家は、十二月二十九日～一月三日まで休みます。ただ、本庁窓口サービス課、税務課水道課(水道の故障はいつでもよい)会計課(現金支払い業務は除く)は十二月三十日と三十一日の午前まで窓口業務をおこないます。西北中央病院(敷島分院とも) 〇十二月二十九日～一月三日 全休  
〇ゴミの収集は 三十一日まで  
年末は、三十一日まで平常どおり収集にあたります。一月三日まで休ませていただきます。一月四日から平常どおり収集にあたります。なお、業務用の可燃物は十二月三十日までで、一月四日から平常どおり焼却場を利用できます。

これからの市税の納期限は、市県民税(第四期分) 十二月二十八日  
国民健康保険税(第四期分) 十二月二十八日  
となっております。





おしらせ
くこの種の犯人が横行するので、貯金通帳の盗難防止、盗難にあつた場合の早期届出などご協力をお願いいたします。
▽通帳とハンコは別々に保管すること。

通帳 貯金 盗難にご用心
届はすぐ郵便局へ

最近、郵便貯金通帳が盗まれ、預金者の知らない間に払いもどされる事件が多発しています。
ことし四月から九月までの半年間に、東北六県で五十件が発生し、被害金額が二百四十五万円にのぼっています。

通帳の記号、番号などを別にひかえておくと、届出を受けた郵便局では手配が早くできます。
▽盗難届はすぐ郵便局へ
▽心にもカギを
通帳やハンコは、預金者の自宅から盗まれているものもつとも多い。
最近、犯人もりこうに

五年年金の支給
明年二月から開始されます



一月から受付を開始
待ちに待った五年年金の支給が、明年二月から開始されます。
「五年年金」は、国民年金ができた当時、希望加入しなかつた明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれた人たちにひとりでも多く老齢年

金をうけてもらうため、昭和四十五年一月から六月までもう一度加入の機会をつくれた制度で、市では三百七十七人が加入しています。
今回、はじめての五年年金をうけることができる人は、昭和四十五年一月に入した明治四十三年一月一日以前生まれの人で、昭和四十九年十二月分までの五年間の保険料を納め終つた方は、明年一月に年金の請求ができます。
また、昭和四十五年二月

生活環境 パトロール本部
住みよい環境づくり
5 1414

(東北郵政監察局)

年賀状は15日から引受

◎年賀状は、十二月十五日(日)から引受けが開始されます。十二月十五日まで書きあげ、遅くとも二十一日(日)までに差出して下さい。

◎小包は、できるだけ早く差出していただき、遅くとも十二月十五日(日)までに差出して下さい。

◎郵便番号とあて名は、番地、肩書きまで正確に記載して下さい。
とくに同居人や子供あての場合は肩書きを省略すると配達できないことがありますのでご注意ください。
(五所川原郵便局)

新着図書のご案内

(3 社会科学)

Table listing new books in the social sciences category, including titles like '課庁蔵書', '統計年報', and various authors.

中央公民館の
電話が直通に

十二月一日から市中央公民館(図書館青少年輔導センター)の電話(5-335二番)が直通になりました。ただし、同館二階会議室にご用の方は、(4)局の三九二番をご利用願います。

十万円相当の
備品を寄贈

新町の岩谷さん
市内新町のいわや薬局(代表者岩谷皓さん)は、このほど市を訪れ、児童館に役立ててくださると十万円相当の備品目録を岩館助役に手渡しました。
市では、市内の全児童館

樹木を雪から
守りましょう

雪の季節となりました。背の低い木や軟弱な木は雪の下敷きになり、生命を失うことが多くあります。
大事な緑の生命ですので次のことを施し守ってあげましょう。

- ①背の低い木には、丈夫な棒などで土が固まるようにし、雪に押しつぶされないようにすること。(その上をムシロなどでくるむとなおよい)
②背が高くと軟弱な木には、丈夫で長い棒を立てそれにヒモなどで木が動かないようにむすび、雪に倒されないようにすること。